



子どもの 生きる力を引き出すために ～エンパワメントと子どもの人権～



森田ゆり 作家、元立命館大学客員教授、元カリフォルニア大学主任研究員

米国と日本で、多様性人権、子ども虐待・DV防止専門職の研修とプログラム開発に37年以上携わる。1997年にエンパワメント・センターを設立し、行政、企業、民間の依頼で、多様性、人権問題、虐待、DVなどをテーマに全国で研修活動をしている。

第57回保健文化賞、産経児童出版文化賞、朝日ノンフィクション大賞、アメリカンヨガ連盟賞など受賞。「虐待・親にもケアを」「体罰と戦争」「子どもと暴力」（岩波文庫）「子どもへの性的虐待」（岩波新書）「しつけと体罰」（童話館）「多様性トレーニングガイド」「エンパワメントと人権」（解放出版）「聖なる魂」（朝日文庫）他多数の著書がある。<http://empowerment-center.net/>

日程

2019年
6月23日（日）
10:00～16:00

○**第1部 10:00～12:00**（受付 9:30～）
講演「子どもの生きる力を引き出すために
～エンパワメントと子どもの人権～」
講師：森田ゆり

○**第2部 13:30～16:00**（受付 13:00～）
・13:30～15:30 CAP公開ワークショップ
・15:30～16:30 質疑応答

会場

けんしん郡山文化センター 集会室
（郡山福島県郡山市堤下町1-2）

参加費

無料

定員

300人（先着順）

対象者

子どもに関わる全てのおとな
（保護者、教職員、保育士、幼稚園教諭、
教育関係者、福祉職員、それらを目指す学生等）

主催：福島県CAPグループ連絡会

（こどもCAPふくしま、CAPこおりやま、CAPいわき、あいづCAP）

後援：福島県（申請中） 福島県教育委員会

問い合わせ先：福島県CAPグループ連絡会 TEL. 080-1842-0160

CAPとは

CAPとはChild Assault Prevention（子どもへの暴力防止）の頭文字をとったもので、子どもたちがいじめ、痴漢、誘拐、虐待、性暴力といったさまざまな暴力から自分を守るための人権教育プログラムです。学校や保育園・幼稚園をキーステーションにして子どもワークショップ、おとなワークショップを実施しています。私たちはワークショップを通して「子どもたちの人権が尊重され、子どもへの暴力のない安全な社会」を目指しています。

「いじめや虐待なぜ起こるの？」

「子どもが安全に育つにはどうしたらいいの？」

誰もが子どもの健全な成長を願っていますが、いじめや虐待は全国的に増加しており福島県も例外ではありません。3.11震災以降は、おとなの不安やストレス、喪失感などが影響しているとも考えられ、私たちは「今こそCAPを！」と思いを新たにしています。CAPの基本となる考え方の一つが「エンパワメント」です。子どももおとなも安心して、イキイキと暮らせる社会にするために、ぜひ、講演会に足をお運びください。第2部ではおとなワークショップを実施します。ご参加お待ちしております。

申し込み方法

- SMS 下記参加申込書内容を入力いただきお送りください。

080-1842-0160 又は 090-1379-3441

- FAX 下記参加申込書内容をお送りください。

024-531-2797 又は 0246-92-3393

- 締切 6月20日（木）

「子どもの生きる力を引き出すために～エンパワメントと子どもの人権～」 参加申込書

※記入漏れのないようご注意ください。

(ふりがな) お名前	
連絡先 (電話又はメール)	※連絡先がメールの場合パソコンから送信されたメールが受信できるアドレスをご記入下さい。
参加申込 参加を希望する内容に☐	<input type="checkbox"/> 第1部・第2部 両方 <input type="checkbox"/> 第1部のみ <input type="checkbox"/> 第2部のみ

- 個人情報の取り扱いについて
お申込みに際して得た個人情報は個人情報保護法に基づき適切に管理を行い、事業に関する目的以外には使用いたしません。